

■トラック1

……あ、まだ残ってたんだ？
ん、しょっと…ふう、重かった。

……ん？
あんなメッセージ、真に受けてたの？

冗談に決まってるでしょ。先に帰ったくらいで、殺したりしないって。
…まあ、スタンプ100連打くらいはしたかもだけど。
……ふーん。怒らないんだ？
…相変わらず、優しいね。

……え？ まあ、用っていうか…
一応、相談とかも、したいなって思って…。

……あー、うん…。まあ、そのことも、一応関係あるよ。

なんかさ…意外となれちゃうもんだね、アイドルって。
まあ、髪染めたり、ちょっとはイメチェンしたけどさ…

街歩いてるだけで、事務所の人？ に、すぐ声かけられちゃって。スカウト、みたいな。
最初は、そういうのいいって断ったんだけどさ、結構しつこくて…
仕方なくオッケーしたら、トントンの拍子にデビューって…
ふふっ…笑っちゃうよね。

……ん？ まあ、割と楽しいよ？
テレビで見たことある人に会えたりするし。
撮影も、ライブもキラキラしてて…毎日新鮮かな。

ただ、忙しすぎるのも、ちょっとね…。
あんまり、学校にも来れなくなってるし…
こうして話すのも、久々でしょ。…幼馴染、なのにね。
私に会えなくて、寂しくなかった？

……ま、どうでもいいけど。

とにかく、最近時間なくて、仕事ばかりだったなあって話。
その上、さっき私だけ居残りで泳がされてさ。部活出れてないからって。

ま…
水泳は好きだし、体力づくりだと思って、

真面目にやってきたけどね。

……う、うるさいな。

このくらいで褒められても、嬉しくない。

私はもう、昔とは違うの…子供扱い、しないで。

それに…まだ、情報出てないけど…

実は、今度出る映画で、ヒロイン役に受かってさ…

あるんだよね…キスシーン。

キスなんてさ…どうせ、したことないでしょ？

……ふえ？ そそ、そうなの…？

恋人ガチャって、星宮さんみたいな有名人に当たることあるんだ…

じ、じゃあ…エッチなこと、とか…。

……ふ、ふうん？ そっか…。……っ。

だ、だったらさあ…キスの練習…付き合ってくれない？

……なんでって、慣れてるんでしょ？

キスの練習相手がアイドルなんて、自慢できるよ。

……いや、ただの練習なんだから、そっちの気分とか、どうでもいいんだけど。

まあいいや。

……仕方ないから、その気にさせてあげる…。

ん……。

ぎゅーう。

……くす、驚いた？

ちゃんと着替えてたら、時間遅くなっちゃうし…

制服の中に、水着着てたんだ。

しかも、競泳用のやつ。

見せるの、初めてだったよね？

…将来、トップアイドルになる予定の私の身体…すごいでしょ。

水着越しでも、柔らかいところ…分かるんじゃない？

ん、はあ…。ちょっと濡れてるけど…。すべすべで、肌にぴったり密着してる分、ボディラインも丸分かりで…。手触り良いよね…。

どう？ 興奮する？

キス…したくなってきた？

……ふふっ。強がってるわりにはさ、顔赤いじゃん。

てか、意識してないなら、キスくらい…簡単じゃない？

別に、恋人のキスとかじゃなくて……ただの練習なんだから。ノーカン、だよな？

……ほら、動かないで。

私から、キス…するから。

ん……ちゅ。

はあ……ね。このくらいのキスで、私のこと…好きになったりしないでしょ。

……恋人の、星宮さんが、いるもんね。

ん…ちゅ。ちゅ……はあ、だから、もっと……ちゅう。

ん…ちゅ、練習…付き合って。

…はあ。この程度なんだ。

星宮さんと付き合ってるんでしょ？ こんな可愛いキスしかしてないの？

……違うなら、ちゃんと、してよ……

んちゅ、ちゅうう……そう、唇…もっと押し付けて……ちゅうう。

んちゅっ、ちゅうう……身体も、抱きながら……んう、ちゅう…。

ちゅ、んちゅ……ちゅうう……私、もう子供じゃないんだから…。ちゅうう…。んう…。

舌、も…れるお、れるう…んう、大人のキス…れるお、んちゅうう…べろちゅー、しよ…

ちゅばあ……はあ、はあ……えっろ…。

なんか、ヌルヌル…したね。…甘くて、エッチで…。ここまでは、さすがに台本にないかな。

本番より、練習の方がエロいとか…。はあ、ああ…。ふふ。

せっかくだし、もっと、してみる？

…練習の、べろちゅー。

ん…ちゅうう、んれるお、れるう、んちゅうう……別に、理由はどうだっていいじゃん…れるれるう。

れるう、星宮さんと、上手くキスするための練習とか…んちゅうう、なんでも…。

ちゅるう、んちゅっ、ちゅるう…れるれるう……んんうっ。

んれるう、れるう、んちゅうう…っ、んむう…っ、キス、激し…っ、んむうう…っ。

ちゅばあ…っ、はあ、はあ……ああ。

さすがに、やりすぎ。
こんなエロいキス、撮影じゃ絶対できないじゃん……はあ、ああ…。
星宮さんと、いつも、こんなにキスしてるの？
……それとも、練習相手の、私だから…？
……ふふ、黙っちゃった。
まあ、どっちでもいいけどさ……正直、興奮したでしょ。
……いや、だって……ふふ、気づいてないの？
べろちゅーしてる時、硬いの当たってたよ。おへそに、ぐりぐりいって。
……おちんちん、勃起したんだ？
水着越しだから、すぐ分かるよ。ほら、すっごくガチガチ…。
これ、どーするの？
このまま、お腹に擦りつけて、お漏らししちゃう？
ズボンの中で、情けなく、びゅううううって。
……さすがに、やだよね？
……ならさ。手伝ってあげよっか。
おちんちん出して、シコシコって。
どうせ、大きいままじゃ帰れないでしょ？
……いいから、任せてよ。
それとも、トイレに行って、自分で処理する？
アイドルで射精するの、大好きなんでしょ？
一人で抜いちゃうとか、絶対後悔するよ……ほーら。

…ふふっ。
うわあ…おちんちん、大きくなってる…♪

しかも、血管浮き出るまで勃起させしちゃって…

べろちゅーだけで、こんなに興奮しちゃうんだ？

…んっ、ああ…あっつ…♪
…ふふ、どうしたの？
今、なんか変な声出したでしょ？
まだ、軽くしか触ってないのに…感じちゃった？

まあ…すごく敏感になってるのは、わかるけど…
でも、握られたくらいで反応しちゃうなんて…
このまま、シコシコされたら、どうなっちゃうのかな…？

ほら…。擦られるの、どんな感じ…？
アイドルの手で、シコシコお…って。

…まあ、聞くまでもないか。

ちょっと撫でてあげただけで、おちんちんビクついちゃって…
感じちゃってるの、丸わかりだし…。
そんなに私の手、気持ちいいの？

……へえ。ふふっ、いいところに気づいたね。
毎日、ちゃんとケアしてるし…。柔らかくて気持ちいいのは、当然かな。

でも…これだけじゃ、物足りないでしょ？
もっと、気持ちいいこと…してあげよっか…♪

……んふっ、それはね…。

ちゅっ…んちゅっ、ちゅぶっ、れるう…れるっ、れるちゅう…。
こうやってえ…おちんちん、シコシコってしながら……れるう、れるお…。
耳の穴、舐めるといいんだって…。んれるお、れるれるう…さっきした、べろちゅーみたいに。
んれるお、れるう、れるお……耳の方が、舌の動き、良く分かったりして……んれるう、れる
るお…。

…どう？
おちんちん、刺激されながら…れるっ、んちゅう…。
耳、ねっとり舐められるの…気持ちいい？

ちゅっ、れるっ、んれるう…シコシコ…れるちゅう…。
……んふっ、誤魔化さなくても大丈夫だよ？
だって…耳の中、ぺろぺろおってしてあげたら…
あん、あんって可愛い声…漏れちゃってるし…♪
れるっ、んれるっ…れるう…シコ、シコお…。
本当は、こうやって耳舐め手コキされるの…
大好きなんですよ…？
ちゅっ、れるっ、れるちゅう…。

……んふっ、やっぱり♪
おちんちんだけでなく、耳でも感じるなんて…
変態だね…♪
れる…んちゅっ、れるちゅう…れるっ、れるお…。

……ふふ、別に心配しなくても大丈夫だって。
もう、何年の付き合いだと思ってるの…？
このくらいで、引いたりしないよ。
むしろ…新しい弱点を知れて、ちょっと嬉しいくらい…♪

んっ、れるっ、んちゅう…ん、はあ、はあ…。
あれ、どうしたの…？ なんだか、おちんちん…
ヌルヌルしてきちゃってるけど…？

れるっ、れるちゅう、んちゅ、れるう…。
これってえ…男の子の、愛液…我慢汁でしょ…？
ん…れるっ、れるお…。

こんなに濡らしちゃうなんて…んちゅっ、れるう…れるれろお、れるう…ちゅうう、ちゅ
ばあ…。

…よっぽど好きなんだね…耳舐め手コキ…。

そんなに好きだったらさあ…

反対の耳でも、味わわせてあげる…。
んれろお、れるう、れろお、れるれろお……アイドルは、こんなやらしい舌遣い…れるれるう、
しちゃダメなんだよ…？

んあ、れるっ、れろお…。
……んふふっ、もう感じちゃってるじゃん♪

あっ、あっ…って、可愛い声、出ちゃってるよ…？
こっちの耳、ずいぶん焦らしちゃったから…
かなり敏感になってるんじゃない…？

れるっ、れろお…れるっ、れるれろお…。

……ふふっ、そうだよな？
顔だって、もうすっごくとろけちゃってるし…
勃起おちんちんも、びくびくってして…
感じちゃってるの、バレバレ…♪
れるっ、れるれろお…ん、ああ…。

こっちの耳も、シコシコしながら…
たあっぷり舐めてあげるから…
いっぱい、気持ちよくなってね…♪

れるっ、れるう…れるれろお……ん？
あ、んん…ねえ、おちんちん、すごいよ…？
さっきから、びくんっ、びくんって…跳ねちゃって…
我慢汁だって、全然止まんないし…ん、はあ、はあ…
これって…そろそろ、出ちゃいそう…とか？

んあ、ちゅっ…れるっ、れるう…。

……ふふ、やっぱり。

じゃあさ…射精するまで私のおっぱい…
触っててもいいよ…？

……なんでって…おっぱい、好きなんでしょ？
私の、ムチムチのおっぱい…むぎゅうって触って…
感触を楽しんだほうが…金玉に溜まったドロドロの精子…
もっと、たあっぶり出るんじゃないかなあ…♪
……ほら、触らなくて良いの？ 競泳水着に包まれた、アイドルの身体だよ？
ちょっと変態っぽいけど、興味…あるよね？
胸もお腹も、スタイルははっきり出ちゃって、エロいでしょ…？
あとは…腋の部分、ぱっくり開いてて…
結構、ぐっと来るんじゃないかな。

足も、露出やばいし…。鼠径部のところは、水着がくい込んだじゃうんだよね。
成長期だからさ、全体的にキツくなってきちゃって…

ほら、おっぱいなんて、パツパツで苦しいくらいでさ…
タイム的には、もっと小さいほうがいいんだけど…
こればかりは、仕方ないし…
まあ、そのおかげで、アイドルやれてるんだけど。

……んっ、あっ、ふふ。やっぱ触りたかったんだ。
つるつるしてて、触り心地良いでしょ。

ん、はあ…ああ…。

ああ、腰、へこへこさせてる…。
精子、出したくてたまないんだ？

……ふふ、いいよ？ 射精したいなら…勝手にどうぞ？

私のエロい身体、オカズにしながら……んれるう、れるれるお…
情けなく腰、へこ、へこしてさ…
手の中で、びゅっびゅううって。
絶対に気持ちいいよ。

れるっ、んれるう…れるちゅう…ほら、がんばれー♪
勃起おちんちん、へこ、へこお…れるっ、れるう…へこへこお…♪
ん、あ、ああ…れるっ、んれるっ、れるちゅう…。

いいよ、変態精子…出しちゃえ。

はあ、ああ…ん、あん、ああ……はあ、はあ、ああ……せーのっ。

びゅっびゅうううう、びゅるるううう、びゅっ、びゅうううう……っ♪

はあ、はあ……ふふっ♪

…射精お疲れ様。

いっぱい出たね。私の手、ドロドロなんだけど。

そんなに気持ちよかったの？ 一応、幼馴染だよ。普通、あんなに出す？

いくら、アイドルになったからって……。

……ふふ、そっか♪

ま、可愛って言われるの、悪くないかな…。

……ね。気分良いから、特別に、してもいいよ。

……だから、今日のこと思い出して…オナニー。ふふ。

アイドルから、シコってオッケーって言われるの、興奮しない？

……む。都合の良い時だけ、そうやって幼馴染扱いするよね。

さっき、あんなに射精した癖に。ふふ。

ま、いいや。

彼女がいても、オナニーは別なんでしょ。どうせ、こっそりするだろうし。

……ふふ、ほんとに？

あんなに発情してたのに…信じられないなあ。襲われちゃいそ。

……ふーん。違うって言うなら、今度遊び来てよ。

……ダメなの？ なんで？

アイドルの前に、幼馴染なんでしょ。

小さい頃と一緒じゃん。なにも問題ないよね？

……でしょ。

じゃ、そーゆー感じで…。

……今度、メッセ送るから。……またね。

■トラック 2

さ、どうぞー。入って。

ほら、そこ座ったら？
いつもの特等席…っていっても、ただのクッションだけど。

じゃあ、何話そっか？
近況って言っても、私ばかり話す感じになりそうだし…。

……って、何ジロジロ見てるの？

私の部屋なんて、別に珍しくもないでしょ？
もう何回も来てるんだし。

……えー？ そんなに経ってた？

うーん…前に来たのは、確か…
私がアイドルになる前だから…
あ、確かに、思ったより開いちゃってるね。

…ふふっ、小さい頃は毎週のように遊んでたのにね。
まあ、アイドルの仕事で忙しくなっちゃったからなー。
こればかりは、仕方がないよね。

でも、前に来たときから、そんなに変わってないでしょ？
…まあ、ファッション雑誌とか増えてるけど。
他は……。あっ。

……う、うるさいなあ。
私がぬいぐるみ好きなこと、知ってるくせに。

……は？ 卒業なんてするわけないでしょ？
もう何年も一緒に居るのに、お別れなんて絶対に嫌。

……え？ あ、ああ、そういうこと？
最近の私見てたら、そう思うのも仕方がないか…

ほら、私ってクール系のイメージで売ってるでしょ？
だから、普段はなるべくそーゆー感じで振る舞うようにしてるだけ。

というか…学校での私のほうが、違和感あったんじゃない？

……アイドルになったからって、人間、
そんなにすぐ変わったりしないよ。

…私の中身は相変わらず、可愛ものが大好きで、
弱くて泣き虫な女の子のままなんだから。

……別に、無理してるわけじゃないよ？

お仕事は大変だけど、思ってたよりずっと楽しいし…
忙しい時は、このぬいぐるみたちをぎゅうううってすると、
疲れなんて一気に吹き飛んじゃうし。

（【音源】次の台詞を言いながら、正面30cm→右斜め前10cmに移動）
……あ、これ？ ふふっ。さすがに忘れてなかったんだ？

（【音源】次の台詞を言いながら、右斜め前10cm→右耳10cmに移動）
何年も前のクリスマスに、キミが買ってくれたぬいぐるみ…

ずーっと、大切にしてるんだ。

あの時から私は、キミのことが好きになっちゃったのかもね…

……う、うん、本当だよ。
…私、好きなの……キミのこと。
ずっと前から、大好き。

だから…私と、付き合って…くれない？

……あ、そ、そう、だよね…。

でも、星宮さんとは、ちゃんと付き合ってるわけじゃないんでしょ…？

……へえ、そっか♪

だったらあ…

力づくでも振り向かせてあげる。

…私、やるって決めたことは、絶対に諦めないから。
ま、キミも知ってると思うけどね…♪

……え？ ふふっ、そんなの決まってるでしょ？

キミを、私なしじゃ生きていけないようにしちゃおうかなあって…♪
私…人を誘惑するのは、得意なんだ♪

……ん、しょっと…

……んー？ 何って、見ればわかるでしょ？

ほら、キミって私のおっぱい、大好きでしょ？
この前だって、ガン見してたし…。

だからあ…生のおっぱい、見せてあげたら…
きっと喜んでくれるんじゃないかなあって…♪

ふう…はい…これでもう、おっぱい丸見えだよ？

……あ、顔が赤くなってる。
私のおっぱい見て、興奮しちゃってるんだ？

でもお…このくらいで、ドキドキしちゃって本当にいいのかなあ？
これから、もっとエッチなことしちゃうからあ…心臓、持たないかもね？

……んふ、気になるんだ？ それはねえ…

えいっ…♪ むぎゅううううう…♪

私のおっぱい、大きいからあ…ん、んん…

ぎゅっ、ぎゅうううう…♪
こんな感じでえ…腕なんかも、挟めちゃうんだあ…♪

…どうかなあ？
この前は、競泳水着だったし…こんなことできなかったけどお…
これならおっぱいの柔らかさ、もっと感じられるでしょ？

……んふっ。ありがと。褒めてくれて、嬉しい。

ね…私達、付き合っちゃおうよ？
私と付き合えば、このアイドルおっぱいを独り占めできるんだよ？
しかもお…好きな時に触り放題…♪
これって、破格の条件だと思うんだけどなあ…？

……ふうん？ ま、そっか。

でもさあ…そんなこと言って、ここ、すごいことになってるよ？

……ふふっ。私の生おっぱい見て、興奮しちゃったんでしょ？
まあ、キミも男の子だもんね？ 勃起しちゃうのは、仕方ないよ。

このままじゃ、辛いでしょ…？
今、スッキリさせてあげるから…
動かないでね…？

……あ、おちんちん、出てきたね？
血管浮き出るまで勃起させちゃうなんて…
推しがいるくせに、興奮しすぎじゃないかなあ？

……ふふ、別に責めてるわけじゃないよ？
むしろ、逆。私のおっぱいで興奮してくれて、嬉しいの。

あ、んん…だから…もっとドキドキすること、してあげるね…？
んああああむ…♪

あ、んん…。
どう？ 気持ちいいでしょ…？

こうやってえ…
おちんちん、シコシコされながら…
耳舐められるの、好きだもんね…？

ん、ああ…この前も、耳、れるっ、れるうってされてえ…
あんっ、あんっ…って、気持ちよさそうな声、
漏らしちゃってたし…♪

れるっ、んれるっ、れるちゅう…。
だけど…もちろん、これだけじゃないよ…？
耳だけなんて、おちんちん…さみしいもんね？
だからあ…

あ、ん…んん…シコシコ、シコシコ…♪
耳と一緒に、おちんちんも…シコシコしてあげる…。
れるっ、んれるう…この方が、もっと気持ちよくなれるでしょ…？

んあ、れるっ、れるう…。
んふ…鼻息、荒くなってきてるよお…？

耳、たあっぷり舐められて…感じちゃったんでしょ？
れるっ、んれるう…

あ、んん…おちんちんも、ビクビクして…気持ちよさそう…。
耳とおちんちんで感じて…精子、昇ってきてるんじゃない？

でも…まだダメだよお？

いっぱい我慢したほうがあ…

びゅーびゅーって精子出せて、気持ちいいから…♪

あ、ああ…先っぽから、男の子の愛液…
とろとろおって漏れちゃってるよ？
れるっ、れるう…んれるっ、れるお…。

しかもお…可愛い喘ぎ声、だんだん大きくなってきて…
こんなになっちゃうなんて…感じ過ぎじゃないかなあ？

……んふ。そんなに気持ちいいなら、もっとしてあげるね？

あ、んん…勃起おちんちん、ビクビクって、反応すごくなってきたね？
…もしかして、出ちゃいそうだったりする？

……ふうん？　じゃあ、一旦すと一っぷ。

……もう、そんな顔しないでよ。
別に、意地悪してるわけじゃないんだよ？

精子出すんだったら…手コキじゃなくて…
もっと気持ちよくなれるやり方のほうがいいかなって。

……ふふ、気になる？　それはねえ…

こっち…私のおっぱいで出したほうが、
絶対に気持ちいいよ？

んっ、ん、んん…ふふっ、
顔、ニヤけすぎ。そんなに嬉しいんだ？

あ、んん…それじゃあさ…こういうのはどうかな？

むぎゅっ、ぎゅうううううう…♪
こうやって押し付けたら…おっぱいの柔らかさ、
もっと感じられるでしょ？

ぎゅっ、ぎゅうううう…♪
……あ、ああ、んっ…ふふっ、感じ過ぎだって。
おっぱいの中で、おちんちん跳ねちゃってるよ…？
気持ちいいのはわかるけど…我慢しないと…ね？

ん、あ…んっ、んん…ん、ああ…。

んっ…んん…あっ、んんっ…。
おちんちん…ビクビク、激しくなっちゃってるね…？
…もしかして、我慢できなくなってきちゃった？

んっ、んっ…んん…気持ちいいのはわかるけど…
でも、ちょっと早いんじゃないのかなあ…？
もう少し、頑張ったほうがいいと思うけど…？

あ、んん…んっ、んん…。

……ん、わかった。そこまで言われたら、仕方ないか。

ん、んん…じゃあ、射精、させてあげるね…？

……ん？

れるっ、んちゅう…
お口を使った方がおちんちんもっと刺激できるからあ…
射精、しやすくなるかなあって…♪

れるう、れるれろお…れるちゅう…
……んふ、やっぱりそうだよね？

それじゃあ…
おっぱいから出てる、可愛い亀頭…ぱくって食べてえ…
いっぱい舐めてあげるからあ…
びゅっ、びゅううって精子、出しちゃおうねえ…♪

あ、んん…声、止まらなくなってきたね…？
パイズリとフェラで、イキそうになってるんでしょ…？

はあ、はあ…れるっ、れるう……いいよ…？

我慢のことは忘れて、れるっ、んれるう…
おちんちん、気持ちよくなっちゃおうね…？

んれるっ、れるう…ああ、もう限界、だよな…？
れるっ、れるちゅうっ…れるれるお…
金玉に溜まった、たっぷりの精子…
受け止めてあげるからあ…

ほら、ほら…出して…出していいよ…？
れるっ、れるうっ…んれるっ、れるお…んっ…せーのお♪

んっ…んっ、んううう…♪

あ、ああ…んっ…はあ、はあ…ふふっ、出しすぎ♪
精子多すぎて、顔中ベツベツだよ？ …んっ、ああ…。
アイドルの顔汚しちゃうなんて…いけないんだー♪

それで…これ、どういうことなのかな？
あんなに出したのに、おちんちんまだ硬いみたいだけど…

……ふふ、そっか。
一回出しても収まらないなんて…本当にエッチだよな。

これでも満足しないんだったらあ…

んっ、しょっと…。

……んふ。
パイズリフェラでも、おちんちん静まらないんだからさ…
もう、こうするしかないよね…？

私がしっかり動いてあげるから…
大人しく、そこに座ってて…。

……んっ、あ、ああっ…。

あ、ああ…んっ…ふふっ、入っちゃったね…♪
どう、かな…？ 私の初めてを食べた気分は…。

……なんか、複雑そうな顔してるね？
新人アイドルの処女をゲットできたんだよ？
もっと喜んでくれると思ったんだけどなあ…

…まあ、推しがいたらそうなるのも無理はないか。

でもね…？ 私は、最高に嬉しいんだよ？
だって、大好きな人に処女を奪ってもらったんだから…
すごく幸せ…♪

だから、ね…
今だけは、推しのことは忘れて…
人生で最初のセックスがキミでよかったって…
そう思わせてほしいなあ…♪

んっ…ああ…どう？ 気持ちいい…？
初めてだから…合ってるか、よくわかんなくて…。

あ、ああ…んっ、ああ……う、うん、わかった。
……じゃあこのまま、腰、動かしてあげるね…？

……え？ ううん？ 全然、痛くないよ？
むしろ、あそこ熱くて…気持ちいい、かな…。

でも、心配してくれてありがと…。

そういう優しいところ、大好き。

んちゅっ、ちゅう、れるれるう、んれろお、んちゅっ、ちゅるう…れるれるう、れるちゅう
ううっ、ちゅばあ…。

はあ、ああ……ふふ、べろちゅー上手くなったでしょ？
キミのせいだよ……んちゅっ、ちゅううう…
んれるう、んちゅっ、ちゅううう、れるれるう、んっんう、ちゅばあ…
はあ、ああ……え？ ああ、うん、それは大丈夫…。
ママたち、今日はずっと出かけてるみたいだし…。
バレル心配はないと思うけど…んっ、ああ…。

だけど…こんな、エッチな声…キミに聞かれるのは…
ちょっと、恥ずかしいかなって…
んっ…はあ、はあ…あ、んっ…。

……ん、ふふっ。そう言うと思ってた…♪

いいよ…？ ちょっと、恥ずかしいけど…
聞きたいんだったら…

耳元で私のエッチな声…いっぱい聞かせてあげるね…？
ん…あああ…♪

どう？ これなら、よく聞こえるでしょ…？ 私の声…。
あ、んっ…それに…大好きな耳舐めも一緒だよ…？
んっ…ああ…れるっ、れるれるお…。

んっ、はあ、はあ…あ、んんっ…。
もう…腰、勝手に突き上げちゃダメだってばあ…。

こんなに動かしちゃうなんて…
また、射精したくなっちゃった…？
れるっ、れるちゅう…れるっ、れるう…。

あ、んっ…ああっ…ん、やっぱり…♪
耳も、おちんちんも、いっぱい責められたら…んっ、ああ…

精子昇ってきちゃうのも、仕方がないか…。

はあ、ああ…中に出したいのはわかったけど…
動かすのは、私に任せて…あっ、ああ…

今はじっとしてようねえ…？

んっ…ああ…あん、んっ…んふふ。

喘ぎ声、止まんないじゃん…♪
勃起おちんちん、イキそうなんでしょ…？

……じゃあ、いいよ？ んっ、ん…あっ、ああっ…。
オマンコに中出し…しちゃおっか♪

今日は、大丈夫な日だからあ…あ、ああっ…んっ…
トロトロのアイドルオマンコに、生で出しちゃお…？

んっ、あっ、ああっ…私がちゃんと…オマンコきゅうって締めて…
あ、あっ、んんっ…キミのザーメン…全部受け止めてあげるからあ…
金玉の中の精子…空っぽになっちゃうくらい…
思いっきり射精しちゃうねえ…♪

んっ…んあっ、あああっ、んっ…。
私も、一緒にイク…からあ…精子、オマンコにちょうだい…？

んっ…んっ、あっ、ああああっ…んっ、んううっ…♪
はあ、はあ…はあ…あっ、んんっ…射精、なっがい…。

はあ、はあ……あああ。ふふ。
アイドルおまんこに、中出し…しちゃったね…？

……ふふ、ごめん。今のはちょっと、意地悪だったね。
心配しなくてもいいよ。今日のことは、二人だけの秘密だから…。

そんなことより…エッチの感想、教えてほしいな…

……え？ そ、そんなによかったんだ…？
じ、じゃあ、星宮さんと比べてどうだった…？

……ん？ 答えられないってことは、悪くなかったんだ？
そうだよねえ、あんなに長くイってたんだし…♪

……でもね、私、これだけで満足してないから。
エッチもそうだけど、アイドルとして、星宮さんに追いつきたい。
だから、キミにも応援してほしいな…。

……そうだ、私のステージ、興味ある？ アイドルの衣装とか…。

……ほんと？
ふふ、やったっ♪

じゃあ、次のライブは、絶対に来てよ？
全力のパフォーマンスで、推し変させてあげるから…♪ ふふ。

■トラック 3

…あ、思ったより早かったね。

まだ、規制退場が始まったばかりなんだけどな。

そんなに私に会いたかったの…？

……なんて、言わなくてもわかるよ？
私のライブ見て、ドキドキしちゃったんでしょ？

今日は、我ながら最高のできだったし…

興奮しちゃうのは、当然だよな。

じゃあさ…推し変する気になった？

……あ、そうやって誤魔化すんだ？

まあ、いいけどな。今はまだダメでも…
いつかは絶対に、私に夢中にさせてあげる。

だって私は、クール系最強新人アイドル、
蒼井 澄華（あおい すみか）なんだから。

ほら、今日は特別だよ…？
最前列よりも…もっと近くで…
ステージからじゃ、絶対に見えないところまで…見せてあげる。

……ああ、そうでしょ。
意外とこの衣装、露出が多いんだ。
ワキのところとか…ほら、こんなに隙間があるし。

…あ、もしかして、匂いとか…興味あったりする？
……だってほら、さっきから鼻、ヒクヒクさせてる。

……ふふ、やっぱり♪

そんなに汗の匂いが好きなんだったら…
ブーツの匂いとか、かいでみる…？

……ふふっ、喜びすぎ。
ブーツの匂いなんかで、そこまでテンション上がるかな？
まあ、期待してもらえるのは、悪い気はしないけど…

……もう、急かさなくても、かがせてあげるって。
ちょっと待ってね。今、脱ぐから…

んっ…ふう、これでオッケー。

はい、どうぞ。匂い、好きなだけかいでいいよ…？

……ん、どう、かな？
そのブーツ、もう何回もライブで履いてるし…

匂いもかなりキツくなってるんじゃない…？

どう？ 汗の匂い、する？

さすがに自分のブーツはかいだことないから、気になるなあ…？

まさか、良い匂いはしないよね…？

やっぱり、きつい…？

……へえ、甘酸っぱい感じかあ。汗の他に、私の体臭も、ちゃーんと染み込んでるんだね…。

てか、え？ もしかして、ブーツ匂って、大きくしてる…？

……うーわ、こんなのでも興奮しちゃうんだ？

ふふ。それじゃあさ…もっと、思いっきり吸い込んでみてよ。

私の汗が、たあっぷり染み込んだ、ブーツの匂い…

肺の奥まで、すううう、はああ…って。

ほら、吸って…？ すうううう…はあああ…。

すうううう…はあああ…。

……ふふ、幸せそうな顔しちゃって。

…星宮さんは、こんなことさせてくれないでしょ？

よかったね？ 私と幼馴染で…。

……ふふ、もう夢中だね？

ブーツの匂いなんかで、興奮しすぎでしょ。

ね…気づいてる？

さっきから、ズボンのここ…パンパンになってるの。

こんな硬くしちゃってさ…

私とエッチ、したくなっちゃったんじゃない？

……ふうん？ まだそんなこと言うんだ？

今は私以外誰もいないんだし…素直になっちゃえばいいのに。

ん、ああ…。

んちゅっ、れるっ、れるちゅう…

おちんちん、カッチカチに勃起させちゃってるんだし…

このまま帰れないでしょ…？

途中で、勃起おちんちん…

スタッフさんに見つかったらあ…れるっ、んれるう…

出禁にされちゃうかもしれないよ…？

れるっ、ん、んちゅう…。

……それは嫌でしょ？ れるっ、んれるちゅう…
だったらぁ…エッチして、スッキリしたほうがいいんじゃないかな…？

……んふ、やっと認めたね？
星宮さんが居るのに、いけないんだ…♪

…ふふ、謝ることなんてないのに。

私はね、嬉しいんだよ？
こんな…カチカチになるまで勃起してくれて…。

ね…おちんちん、苦しいでしょ？
ズボンから、出してあげるね…？

ん…ああ…。
ふふ、熱…おちんちん、バッキバキになってるね…？
ブーツの匂いなんかで、こんなになっちゃうなんて…
変態すぎ…♪

でも…それだけ興奮してくれたってことだもんね…？
だから、いいんだよ…？ んん…。

…ん、ああ…れるっ、んちゅう…。

もう…さっきから、私の太ももに、すりすりいって…
硬くなったおちんちん…当たってるんだけど…？

んふ…さっきはあんなこと言ってたくせに…
今はもう、したくてたまらないって感じだね…？

大丈夫、ちゃんとわかってるから…。
…おちんちん、気持ちよくしてあげるね？

……んふ、わかった。

じゃあ最初は、私の口でご奉仕してあげる…♪

…焦らなくてもいいって。
ちゃんと、本番もしてあげるから。

それに…どうせ、一回出したくらいじゃ収まらないでしょ？

……ん、だよね？

しっかり気持ちよくしてあげるから…
そのまま、動かないでね…？

ん、ああ…どう？ 私のフェラ、気持ちいい…？

……んふ、よかった。
喜んでくれるかなって思って…練習してきたんだ。
れるっ、んれるっ、れるう…

この舌使いとか…ねっとりおちんちんに絡んで…
んあ、れるっ、れるう…興奮するでしょ…？
れるっ、れるう…れるちゅう…ああ、ん…。

……ん、気に入ってくれた？
だったらあ…おちんちん、もっとペロペロしてあげるね？

ね…おちんちん、どんなところが感じるの…？
れるっ、れるれろお…んれるっ、れるう…。

……ほら、感じるところを勉強すれば…れるっ、んれるう…
星宮さんより気持ちよくできるかもでしょ？

だから…れるっ、れるちゅう…教えてほしいんだけど。
おちんちん、感じるところ…れるっ、んれるう…。

……ん…はあ？
自分のおちんちんなんだから、わかんないことないと思うんだけど。
れるっ…んれるっ、れるちゅう…でも、まあいいや。

だったら…私が舌で、れるっ、んちゅう…。
感じるところ、探してあげる…♪

れるっ、ん、んん…
例えば、そうだなあ…

こんな感じで、亀頭にペロ絡ませてえ…
れるっ、れる、れろお…おしっこ出るところとかあ…
ほじくるようにするのは、どうかなあ…？

んん…あとはあ…

おちんちん、ぱくうって食べちゃってえ…

んっ、んん…ぐぼぐぼおって、激しくされたら…

気持ちいいんじゃないかな…？

んぐっ、ん、んんっ…。

これ、好きなんだ？

勃起おちんちん…ぐぼぐぼおってされて…んぐっ、んじゅるっ…

ゾクゾクしちゃってるんでしょ…？

んじゅっ、ぢゅぼっ、じゅぶっ、ぢゅぼっじゅるう、れるれるう…ぢゅぢゅうううう、ぢゅばあ…。

おちんちん、もうガチガチだね…。

このままお口で抜いてあげても良いんだけど……なーんか、物足りない感じじゃない？

気付いてないとでも思った？ フェラの途中なのに、脱ぎ捨てたブーツ、たまに見てたよね？

……ほら、今も目が泳いだ。

アイドルは、人の視線に敏感なんだよ？ 知らなかった？

私が側にいて、フェラまでしてあげてるのに……どーしてこんな、ブーツになんか発情してるんだろ…。

いつの間にか、性癖歪んじゃってたんだね……ふふ。

まあ、でも……そんなに興味あるなら、また嗅がせてあげてもいいよ。

ほら、遠慮しないで、鼻を覆うように、ぐっと押し付けてえ……ふふ。そうそう。

ブーツの中にこもった、足の蒸れた匂い…脳に刻み付けちゃおうねえ……♪

……っ、うわ。こんなの罰ゲームみたいなものなのに……興奮するんだ。

……あ、良いこと思いついた。この状態で、おちんちん扱いたら……。

……え、嘘……こんなに敏感だったっけ。

ん、はあ……。

君って、変態だね…。

勃起おちんちん、びくんびくんって、嬉しそうなんだけど……。普通、萎えない？
なんていうか、ちょっと信じられないなあ……。
足って、けっこう汗かくし……。しかもブーツだから、蒸れちゃうでしょ？
体臭だけじゃなくて、革の独特な匂いも混ざって……。それで甘酸っぱいって、わりと気い使ってくれたでしょ。

……。やっぱり。まあ、多少は私の匂いも残ってるかもしれないけど……。幻滅したんじゃない？
ステージできらきら輝いてるアイドルも、ブーツの中は、汗で蒸れ蒸れなんだよ…。
私だけじゃなくて、たぶん皆……。星宮さんだってそう。
アイドルって言っても、女の子のブーツなんて、普通に臭いと思うよ…。

……。うわ、なんか、ますます硬くなってない？
むしろご褒美だったりする…？　ほんと変態だね…。
ま、脱ぎたてのブーツをオカズに使わせてる私もどうかと思うけど…。

ふーん、そんなに良いんだ。匂いフェチってやつ？
なら、足だけじゃなくて……。腋、とかも…嗅ぎたい？

……。えー。聞かなきゃよかった。
汗かいてるし…シャワー浴びる前だよ？　後悔しない？

……。仕方ないなあ。

じゃあ、ライブ直後のアイドルの生腋……。どーぞ。

んっ……。ふふ、くすぐった……。ひゃ、んう…ふふ、ちょ…そんなに嗅ぐ？　んう…。
ええ…？　おちんちん、暴れすぎ……。
……。ああ、はいはい、手コキね。

……。ていうか、腋の下、臭くないの？　……。あー、それが良いんだっけ。
はあ…じゃあ、おちんちん興奮するってことは、つまり…そうなんだ。
まあ、良い匂いのわけないし……。んう、なんか複雑だなあ…。やっぱ、汗の匂い、濃いでしょ？

……。何、エロい匂いって。ヘンなフェロモンでも、腋から出てるのかな……。んう。
はあ、ああ…ん、ふふ…っ、鼻息荒いってば……。ん、はあ……。

ほんとやばいね……。腋の匂いで、おちんちんイきそうになってるじゃん…。
ん、はあ……。まさか、衣装にかけたいとか、言わないよね？
それだけはダメだから……。これ、替えないし。

……。は？　ブーツに？　……。それ、本気？

ん、はぁ……しょーがないなあ。ブーツなんかに出しても、意味ないのに…。

……分かった。したいなら、させてあげる……。

はい、私の腋の匂い嗅ぎながら……精液は、ブーツにびゅうううって。

このブーツ、まだライブで使うんだから…妊娠させないでよ？ ふふっ。

ちょ、何擦りつけてんのー？ ……あーもう、私…何させてるんだろ…。

腋の匂いかがせて、ブーツまでオカズに貸して……。

でも、そんなに私の匂いって……おちんちん硬くしちゃうんだ。

なんか…ん、ゾクゾクしちゃうかも……。ん、はぁ…。

……ふふ、もう出るんだ。いつもより射精早いね？

……いいよ。アイドルの生腋オカズにしながら、蒸れ蒸れブーツに出しちゃえ。

普段より濃くて、妊娠させるくらいの量……私の匂いで、タマタマから搾り出してあげる♪ん、はぁ……せーのっ。

んっ…びゅっ、びゅっ…びゅうううううう…♪ びゅるるうう。

うわぁ、ブーツ相手に、よくこんなに沢山出せるね…。すっごお…。

…はぁ、見てよ。

ブーツ、精子でどっどろ。

これ、今度のライブでも使う予定だったんだけどなあ…？

……ふふ、弁償なんてしなくていいよ。

拭き取れば何とかなるし、元々洗う予定だったから。

あー、でも…

この次のライブは、キミの精子まみれになったブーツで、ライブすることになっちゃうね…♪

……んふ、興奮した？

だって、ほら…おちんちん、また硬くなってる。

……ね、言ったとおりでしょ？

一回くらいじゃ、キミの性欲は収まらないって…。

ね…これ、どうしたい…？

してほしいこと…直接、教えてほしいな…。

……ふふ、だよね。

今度は、ブーツじゃなくて…アイドルおまんこに、
勃起おちんちん入れてあげる…。

ん、ああ…ね、この下着見て…？

……うん、そうだよ？
オマンコのそこ…愛液でシミになってるでしょ…？

私の入口、勃起おちんちん入れてほしくて…
もうヌルヌルになってる。

実は私も、エッチしたくてたまらなかったんだ…。

でも…自分からがつつくのは、ちょっと恥ずかしくて…
キミに言わせちゃった…。

んっ…ああ…ふふ、腰へコヘコさせちゃって…
そんなに焦らなくても、ちゃんと入れてあげるのに…。

ん、あ、ああ…下着ずらして…
トロトロになったおまんこに、ぬぷうううって
勃起おちんちん…入れちゃうね…？

あっ…ああ、あ、んん…んっ、ああ…。

ふふ、おちんちん、思ったより簡単に入っちゃったね…♪

久々の私のオマンコの感触、どう？

……ふふ、そうでしょ。
奥まで蕩けたオマンコでえ…あ、んっ…
おちんちん、包みこんじゃってるからあ…ああ、んっ…
たまんないよね…？

でもさ、これ…腰、動かして…
トロトロのオマンコで、おちんちん、ぬちゅぬちゅって…
んっ、ああ…擦ってあげたら…もっと気持ちいいよ？

私、頑張って動かしてあげるから…んっ、ああ…
オマンコ、たっぷり感じてね…？

あっ、ああ…んっ…

おちんちん、喜んじゃってるでしょ…？
だって、また声出てるし…

……んふ、やっぱりそうなんだ？
ああ…んっ…だけど、これだけじゃ物足りないでしょ？

あ、ん…おちんちんだけじゃなくて…
こっちでも、感じさせてあげるね…？
んあああむ…♪

…んふふ♪
相変わらず…セックスしながら、耳舐められるの…好きだよね？

ほら、もうおちんちん反応して…
んっ、あ、ああ…れるっ、んれるう…
思いっきり、感じちゃってるし…

れるっ、れるう…れるっ、れるちゅう…。
私の耳舐め、そんなに気持ちいいんだ？
んれるっ、れるう…。

……んー？　　なんでか、知りたい？
なんていうか…何回も舐めてあげてるし…
キミの感じるどころ…んれるっ、れるちゅう…
もう、なんとなくわかってきたんだ…。

ほら、ここ…れるっ、れるう…。
耳の入口のあたりとか…
ぐりぐり舐められるの…好きでしょ…？

……んっ、あ、ああ…ふふ、当たり…？

れるっ、んれるう…別に、すごくなんてない…。
推し変させようとしてるんだし。

アイドルになるためにも、いっぱい努力したんだから…
これくらい当然でしょ？

……う、うるさいなあ。あ、んん…。
あれは照れ隠しっていうか…れるっ、れるちゅう…
泥臭く頑張ってる私なんて、似合わないかなって思って…。
クールなイメージ的に…んれるっ、れるちゅう…。

……って、とっくに見破られてたのかな？
キミだけは、本当の私を知ってるもんね…。
臆病なくせに…本気になったら、全力で頑張っちゃう…
そんな私のこと…。

れるっ、んれるう、れるちゅう…。
ね、私…頑張ったんだよ？ キミのこと振り向かせたくて…
こんなところまで来ちゃった…。

最近まで、冴えない普通の女の子だったのに…
今じゃ大きな会場で、ライブまでさせてもらえるような…アイドルに…。
ん、はあ、ああ……。
ねえ…もし、ファンの誰かがここに入ってきてちゃったら…
きっと、大騒ぎになっちゃうね？

週刊誌なんかにも乗っちゃって…れるっ、んれるう…
二人とも、しばらく外なんて歩けなくなるかも…？

……ふふっ、興奮した？
おちんちん…びくうって、跳ねさせちゃってさ…
見つかるところ想像して…れるっ、れるう…んれるう…
ドキドキするなんて…変態だね？

……ま、それは、私も同じなんだけど。
ね、気付いた？ さっき、オマンコの中が…んっ、ああ…
きゅううってしちゃったの…んっ、れるっ、れるう…。

私も見つかるところ、想像して…んれるっ、れるう…。
ちょっと、興奮しちゃったんだよね…。

…でも、大丈夫だよ。
ここには、誰も来ないように言ってるから…
んれるっ、れるちゅう…安心して？

れるっ、んれるう…スリルはないけど…

ゆったり、エッチして…お互いを感じてようね…？

んあ、れるっ、れるう……ん？

あ、ああ…確かに、前よりキツくないかな…？

何回もエッチしてるし、オマンコがおちんちんの形…

覚えちゃったのかもね…？

んれるっ、れるう…れるちゅう…あ、んん…。

あ、もっとキツイほうがいいなら…

オマンコ…きゅううううってしてあげるけど…。

……あ、ああ、ん…わかった、じゃあ締め付け…

もっと強くしてあげるね…？

ぎゅっ、ぎゅっ…ぎゅううううう…。

んあ、ああ…れるっ、んれるう…これで、どうかな？

れるっ、れるう…。

……ん、じゃあ…

オマンコ…きゅううううってしたまま…

腰、動かしてあげる。

……え？ だ、だって…んっ、ああっ…

オマンコ、きゅううって締めたら…

おちんちんの形…いっぱい感じるからあ…

さっきよりも、気持ちよくなって…ああ、あ、んっ…

声、我慢できなくなっちゃって…。

んれるっ、れるっ…れるちゅう…でもさ…

私がこんなに感じてるんだから…キミも、同じでしょ？

ほーらあ…。

……んふ、やっぱりそうだよね？

だって、さっきからあん、あんって…喘ぎ声漏れちゃってるし…

おちんちんも、すごく喜んじゃてってる…。

あ、ああ…んれるっ、れるう…。

ね…もう、限界なんでしょ…？

二回目の精液、金玉から昇ってきて…

先っぽから、びゅっびゅううって…出そう、なんだよね…？

……んふ、思った通りだ。

…じゃあさ、どうしてほしいか…言ってみて？

ん、れるっ、れるちゅう…。

……あ、ん…だって、ちゃんと言ってくれないと…

どうしていいか、わかんないでしょ…？

ほら、私に言ってほしいなあ？

…このまま、オマンコパンパンしてえ…
アイドルオマンコに、生中出しさせてくださあい…って。

言ってくれないと…射精、させてあげないよ…？
んれるっ、れるっ、れるちゅう…ほら、ほらぁ…言ってみて？
んれるっ、れるう…そしたら、私のオマンコの中で…
射精、させてあげるから…♪

れるっ、れるちゅう…んれるっ、れるう……んっ、ふふ♪
はい、よくできました…あ、ああ…んっ、じゃあ、いいよ…？
腰、ぬちゅっぬちゅって動かしてあげるからぁ…ああ、んっ…。

好きなだけ射精して…れるっ、んれるう…気持ちよくなって…？

ほら、出して…出してえ…れるっ、れるれろぉ…。
とろとろオマンコに射精したら、絶対、気持ちいいから…。

ね…出して…出して…出していいよ…んっ、あっ…
ああああっ、あっ、んんっ…。

んっ…んくっ、んううううう…♪
あ、ああ…はあ、はあ…はあ…はあ…んん。

ふふ、すごいね…。射精、なが…あ、んん。
びゅっびゅうううって、こんなに出しちゃうなんて…あ、んんっ…
もしかしたら、デキちゃったかも…？

んっ、あ、ああ…なんて、冗談。
今日は、大丈夫な日だから…あ、んん…
安心して。

ん、ああ…
でも…次するときは、そうじゃないかもね…？

……あ、ああっ、んっ。
もしかして、期待しちゃった…？
ほら、おちんちん反応させちゃってるし…

……そんなに私のこと孕ませたいんだったら、
今度、キミの家で…エッチ、してみない？

……ふふっ、じゃあ決まりだね？
人の目なんて気にせずに、好きなだけ中出しエッチ…

楽しみにしてるから。

■トラック 4

…なんていうか、変わんないね。

……いや、別に悪い意味じゃないっていうか…。
前にお邪魔したの、結構前だったし。

あの頃のまま、安心するなあって思っただけ。

…あ、このプレートまだ使ってたんだ？

ふふっ…懐かし。
ほんと、昔からずっとかかっているよね、これ。

……って、どうしたの？ 早く、ドア開けてよ。
あ、何か見られたくないものでもあるとか？

……は？ ということ？
人の部屋見て怒ったりするわけじゃないじゃん。

…まあ、そこまで言うなら、約束してもいいよ。
私は部屋の中を見ても、絶対に怒ったりしない。
…これでいい？

はあ、変なの。そこまで私、怒りっぽいと思われて――

…って、なにこれ！？

……いや、怒らないとは言ったけど、まさかこんな…
壁も、天井も、ベッドの上だって…
星宮さんのグッズだらけになってるなんて…。

私という存在がありながら、どういうつもりなの、全く…
は一、あったまきた。

星宮さんがだーいすきなのは、よくわかった。でもね。

今だけは、私しか見えないようにしてあげる…♪

んっ…ふふ。

こうすれば、星宮さんの顔なんて目に入らないでしょ？

…ん、んん…ジタバタしてもだめ。絶対に逃さないから…♪

あ、んん…

んあ、ああ…だめ、やめてあげない。

あんなの見せつけられて…我慢できるわけない。

それに、もう決めてるんだから…どんなことをしても…
れるっ、れるちゅう…押し変らせてやるんだって…
んれるっ、れるう…れるれるお…。

……ふうん？ まだそんなこと言うんだ？
誰かに見られてるわけじゃないし…んれるっ、れるう…
受け入れたふりして楽しめばいいのにさ…んちゅ、れるう…
よっぽど、星宮さんが好きなんだね？

じゃあ、勃起しなかったら…私の負けでいいよ。

星宮さんが、大好きなんだもんね？
だったら…勃起くらい、我慢できるでしょ？

……んふ、言ったね？ じゃ、いくよ？

どう？ 前よりも、れるっ、れるう…またうまくなってるでしょ？
れるっ、んれるう…キミが悪いんだからね？
こんな、エッチなキス…んれるっ、れるちゅう…
私に教えちゃった、キミのせい…。
んれるっ、れるう…れるちゅう…ちゅばあ…。

……ふーん、まだ勃起しないんだ？
意外と頑張るんだね。

本当は、キスだけで勃起させるつもりだったけど…

こっちもペロペロしてあげるね…？
んああむ…。

んあ、ああ…れるっ、んちゅう…。

……ふふ、やっぱり、耳舐め好きだよね？
さっきより、喜んでくれてる感じがする…。

…でも、まだ我慢できてるみたいだね？
諦めてさっさと勃起しちゃえばいいのに…。

ま、いいけど。私のテク、こんなもんじゃないし。

ん……ふふ、あれ、ちょっと膨らんできてない？

……ん？ 別に、触っちゃダメなんてルールないでしょ？
勝つためだったら、なんだってやるから。

んああ…れるっ、れるちゅう…。
……ん、頑張るね？ 耳舐めと一緒に、れるっ、んちゅう…。
おちんちんカリカリされたら、さすがに無理だと思うけど…
できるだけ、我慢してみたら…？
あ、んん…。カリカリ、カリカリ…♪

んあ、ああ…カリカリ、カリカリい…。
…んふ、もうびくびくしてる。本当にちょろいよね。

いいところに当たると、すぐに女の子みたいな声出すから…。

ほんとわかりやすい。

例えば、乳首も…カリカリ、カリカリ…

ってしてあげたらあ……んふふ、ほら、声出た。

ん、れるっ、れるお…
他にも気持ちいいところ、いっぱいあるでしょ？
私が見つけた場所、全部いじってあげるから…
勃起我慢、頑張ってね？

んあ、れるっ、れるちゅう…あ、んん…。

……ん？ ふふ、さあ？ いつでしょう？
勝負はあ…私がいいって言うまで、終わらないよ？

…もしかして、焦ってる？
……ふふ、だって、顔、すごく赤くなってる。

興奮、してるんでしょ…？ 言わなくても、ちゃんとわかるよ。
負けちゃいそうで、不安なんだよね…？

……んふ、そっか。

じゃあ、もっとしてあげないとね？
んれるう、れるろお、んれるう、れるお……乳首も、カリカリ…カリカリ。ふふ。
コリコリしてきたよ？ 乳首だから、勃起してもセーフってわけ？
んれるお、んれるう…れるろお…はあ、乳首だって、立派な勃起だと思うけどなあ。
誰も、おちんちんが、とは言ってないでしょ？
……ふふ。ま、時間の問題だと思うけどねえ。耳も、この勃起乳首も、敏感だから…。

あーあ。ぐりぐりって、押し付けてきちゃったね。

……ほら、ここ。
オヘソの下の上に、当たってるよ…？
むうむくうって大きくなった、勃起おちんちん♪

……ふふ、やっと認めた。
じゃあ、この勝負は私の勝ちってことで…

約束通り、ここからは好きにさせてもらうね。

セックスで、私しか見えないようにしてあげる…♪
ぴったりくっついて…気持ちいいことしか考えられなくなって…
星宮さんのことなんて、忘れさせるから。

ん、んん…。

…ほら、わかる？

オマンコもトロトロだよ？

…あ、ん…ふふ、期待、してくれてるんだ？
今、勃起おちんちん…ピクって反応してたよ？
私のオマンコの感触、思い出しちゃった…とか？

……あーあ、いけないんだ。
星宮さんがいるのに、私のおまんこ…
覚えちゃったんだね…？

ま、私的には嬉しいんだけど。

もう、星宮さんじゃ満足できなくなるくらい…

あ、ああ…んっ…この中の気持ちよさ…
刻みつけてあげるから…あ、ああ…んっ…。

んっ…ああ…ふふ、入っちゃったね。
あ、ああ、んっ…勃起おちんちん、反応させすぎ。
そんなに嬉しいんだ？ 久々のセックス…。

あ、ああ…んっ…ね、待ち切れないから…
腰、動かしちゃうね…？
んっんう、はあ、ああ…あん、んっんう、ああ…気持ち良い。
はあ、ああ…んっ、ふあっああ…はあ、はあ…っ。

……ん？ はあ…もう、いいとこなのに…。
鳴ってるよ、スマホ。…誰から？

ん、んう、はあ…。

……へえ。そっか。いいよ、出ても。
その方が面白そうだし。ん、あっ、はあ…。

ほら、私は静かにしててあげるから…早く出たほうがいいんじゃない？
じゃないと…浮気してるって思われて、今度はメッセ飛んで来るかも…♪

……ふふ、出ちゃったね♪

いいよ、そのまま…いつもみたいに喋ってて。

あ、ああ…んっ…その代わり、私も好きにさせてもらうから。

あ、ああ…ん…？
……静かにしてるとは言ったけど、動かないとは言ってないでしょ？

……ふふ、やめるわけないじゃん。こんな気持ちいいこと。
あ、ああ…んっ…本命の相手に、バレルかもしれない…
ギリギリの感じ、すごく興奮する…あ、ああ、んっ。

それは、キミも一緒なんじゃない？
んあ、ああ…。

……だって、ほら、すごく息荒くなってるし…。
勃起おちんちんも…あ、ああっ、んっ…オマンコの中で、

嬉しそうに跳ねちゃってる。

……ま、否定するよね。

…ふふ、でも、いいのかなあ？

私にばかり返事しちゃって…星宮さんに、怪しまれてるんじゃない？

ほら、何か話してあげないと。

……ね、ダメじゃん、変な声出しちゃったら。

ちゃんと我慢しないと…あ、んん…はあ、はあ…。

私達がエッチしてるの、星宮さんにバレちゃうよ？

…まあ、それはそれで面白そうだけど。

……ふふ、そうだよね？

だったら、頑張らないと、でしょ？

浮気セックス、好きな人にバレないように…。

んっ、あ、ああ…。

勃起おちんちん、ガチガチじゃん…。

限界…近いんでしょ？

あ、ああ…あ、んっ……ふふ、そうだよね？

でも…いいのかなあ？

好きな人の声聞いているのに…んっ、ああ…

私のオマンコで、射精なんてしちゃったら…ああ、んっ…

はあ、ああ……むしろ、そっちの方が興奮するとか？

……怪しいなあ。電話が終わるまで…我慢、できる？

れるっ、れるう…んふ、吐息、漏れちゃってる。

やっぱり、ここ、弱いよね…？ そんなんじゃ…れるう…

浮気セックスで…射精しちゃうよお…？

それは嫌なんですよ？ ほら、頑張れ、頑張れー。

あ、ああっ…んっ……ふふ、もう無理そうだね？

れるう、んれるう…別に、いいんだよ？

おちんちん、限界なんですよ？ だったらあ…れるっ、れるう…

私のオマンコの中にい…びゅっ、びゅうううって出しちゃお？

浮気射精、絶対に気持ちいいよ…？

はあ、ああ……それとも、刺激…足りなかったりする…？

はあ、んっ、ああ……ならあ……ん、んう、はあ、ああ…ああんっ。

あっああ…んんう、んあ、おちんちん気持ち良い…っ、んっああ……ふふ。

はあ、ああ……ほら、早く誤魔化さないと。ＡＶ見てましたって。

ん、はあ……それくらいなら、関係壊れないでしょ？

男子って、彼女がいても、他の女の子をオカズにするのが普通らしいし。

……ん？ 怒ってる？ じゃあ、んう、はあ……ＡＶじゃ物足りないから、通話続けたいって、言ってみて。

はあ、ああ……ん、ああ……どう？ ん、んあ、ああ……ふふ、やっぱり。もう機嫌直ったんだ。

ん、ああ…アイドルって、承認欲求高いから…ほんと単純。ん、はあ…ああ。

キミもさ、声…出しちゃったら？ ん、んう、ああ…別に、ＡＶ見てるなら、違和感ないでしょ？

そっちの方が、星宮さんも興奮するんじゃない？ ふふ。ん、んう、ああ…。

そうそう。可愛い声、聞かせてあげれば…？ はあ、ああ…。

ほんと、は、私のおまんこでイきそうになってる声なのに……ふふ。

ん、んう、あん、あっああ……星宮さんの声聞きながら、私の身体でイくの、絶対気持ち良いよ…。

んっんう、あんっ、ふあっああ……ほら、中でイっちゃえ…っ、んっんう、ああ…。

精液、私の一番奥でえ…んっんう、ああ…私のおまんこ、オナニー使って、びゅううううってえ。

んっんう、ああ…あん、あっあっあっあああ——

んんう、んあ…っ、ふああああ……っ。

はあ、はあ、ああ……あーあ、出しちゃったね？

どう？ 気持ちよかった？ …なんて、聞くまでもないか。

最後なんて、思いっきり声出してたし。ふふ。

星宮さんに、嘘ついちゃったね…。ほんと、は、私のおまんこでイったのに。

まあ、私のおまんこのこと、オナホ扱いにでもすれば、浮気にならないかもね。ふふ。

……あ、通話切っちゃったの？ ここからは、二人きりの時間ってわけ？

めんどーな彼女に、エッチの最中邪魔されたくないもんね。

……違う？ そうじゃないって言うなら、今度はキミから電話掛ければ？

ひゃっ…？

んっ、んん…ちょっと、急にどうしたの？

……あ、もしかして、怒った？

バレなかったんだから、それでいいでしょ？

まあ、反撃したいなら、私はいくらでも…。

……ああ、そういうこと？ ふふ、そっか。

さっきので、収まらなくなっちゃったんでしょ？

しょうがないなあ……いいよ？
ふふ♪ 今度はキミが、好きなだけ動いて…？
抑えきれなくなった性欲、全部、私にぶつけて…？
一度しちゃったら、もう何回したって同じなわけだし…。
私のおまんこ、おちんちんで覚えちゃったもんね。

……でも、自分から動いて、パンパンしちゃったらさ…
もう、引き返せないよ…？

あっ、ああっ…んふ、浮気エッチなのに、いきなり激しいね。
あ、ああ、んっ…興奮しすぎだってばあ。

でも、んっ、ああっ…嬉しい。
こんなに、求めてくれて…。

はあ、ああ……うん、私は、大丈夫だから…。

好きなだけ、腰、ぱんっぱんっってしてね…。

……んふ、いいの？ 浮気セックスなのに…
ベロチューなんてしちゃっても…。
んれるっ、れるちゅう…んちゅっれるちゅうう…

……んふ、だったら、仕方ないよね。
私も、ちょうど欲しかったからあ…れるっ、んれるう…
もっと、ベロチュー…しょ？

んっ、はあ、はあ…これ、気持ちいい…。
れるっ、んれるっ、れるちゅう…キミは、どう…？
べろちゅーしながら、腰、好き放題動かすの…好き？

……んふ、そうだよねぇ？
さっきから…顔、とろけて…あ、んんっ、
腰の動きも、どんどん激しくなってる…
興奮、止まらなくなってるんでしょ…？
れるっ、んれるっ、れるちゅう…

私も…んっ、ああ…すごく、ドキドキして…れるう、
おかしく、なっちゃいそう…♪
んちゅ、ちゅうう、れるれるう、ちゅうう…

れるれるう…好き、好きい…んちゅっ、ちゅるう…好きだよお…

れるれるお、れるちゅう、ちゅばあ…っ、はあ、ああ…あんっ、ああ…。

勃起おちんちんも、エッチなベロチューも、全部好きい…。

ね、キミは…？ れるっ、れるちゅう…。

私のこと、好き…？

れるう、んれるっ…れるちゅう…意地悪。

好きって言われて、おちんちん悦んでる癖に…。

んあ、ああ…好き、好きい…あっああっ、んっ…。

おちんちん、どんどん、硬くなってきてる…あっ、ああっ…。

これで感じてくれるんだったら…あ、ああっ、んっ…

何回だって囁いてあげる…。

あっ、ああっ、んっ…はあ。

いけないんだ。浮気エッチで、おちんちん硬くしてさ。

彼女がいるのに、好き好きって、他のアイドルに告白されて、射精しちゃうの？

ん、んう、はあ、ああ……びくびく震えてるよね？ これ、そろそろイっちゃうんでしょ？

しかも、中にびゅううって。濃厚なやつ、子宮に種付けしちゃうんだ…♪

ふふ、いけないって分かってても、おちんちん反応しちゃうね。

ん、はあ……でも、ダメなことだからこそ、気持ち良くなれるんでしょ？

この快感って、星宮さんじゃなくて、私とのエッチでしか、感じられないんだよ……ふふ。

ほーら……好き、大好き……ん、はあ…ふふ。

好き好き言われて、頭蕩けさせながら、射精しちゃおっか。

んれるお、れるう、れるれるう、れるお、イク時、おまんこ、ぎゅううってしてあげるからあ…

んれるっ、れるちゅう…昇ってきた精子、んっ、ああっ…中にちょうだい…。

星宮さんにあげる分、私のアイドルおまんこに、ゼーんぶ…っ♪

はあ、ああ…んっんう、ふあっああ…んれるお、れるれるう、れるるお…

はあ、ああ…んっ、はあ、ああ…良いよ、出して…？

私の中、精液でいっぱいにしてえ……んっんう、あんっ、ああ…。

他のアイドルで射精できないくらい、タマタマの中、搾り取るから…っ。

んっんう、はあ、ああ……好き、好き好きい、大好きい……っ。

んっんっんう、ふあっあっあっあっあああ——

んんんううッ、ふあ…っ、ああああ……っ。

あ、ああ…量、すごい…っ。

んんう、ああ……二回目なのに、こんなに……。

はあ、はあ、ああ……嬉しい。

……ね。星宮さんより、私の方が…相性良いんじゃない？

……ふふ、分かんないなら、比べてみる？
精液の量とかで…。

…ふふ、もちろん冗談。

ま、すぐに勝っちゃったら、面白くないし。
これからも星宮さんに勝てるように、頑張るから…。
仕事でも、恋もね。

……で、いつかこの部屋を、私のグッズでいっぱいにする。

……ん、ちゅ。

……今、ちょっと揺らいでしょ。

……ふーん？ そのわりには、顔、赤いけど。
それに、おちんちんもびくんって。

……ふふ。少なくとも、身体では誘惑できるみたいだし。今は、このくらいにしておこうかな。

……はぁ、このあとも仕事に残ってるし……。

もう少しだけ…このままでも、いいよね…？

……ん、ありがと。これも立派な浮気なんだけど……。なんで、優しくするのかな。
……ずるいよ…。
そーゆーとこ、ほんと……大好き。

ん…ちゅっ。ふふ。

●END